

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年7月25日

「当院における Acute-On-Chronic-Liver Failure (ACLF) を含めた肝不全の成因実態」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	当院における Acute-On-Chronic-Liver Failure (ACLF) を含めた肝不全の成因実態
所属(診療科等)	消化器内科
研究責任者(職名)	高橋 芳之(大学院生)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年12月31日
研究の意義、目的	当院における ACLF を含めた肝不全患者の臨床的特徴やその予後を明らかにすることで、今後の治療方針に生かせると考えています。
対象となる患者さん	2008年から2018年7月1日までに、肝不全、非代償性肝硬変、難治性腹水、食道静脈瘤のいずれかと診断された患者さん
利用する診療記録／検体	年齢、性別、増悪因子、背景肝疾患、血液検査など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、肝不全と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 高橋 芳之(第2内科・大学院生) 電話: 92011(内線)

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。